PP-100NE 運用者ガイド

準備

製品のセットアップ、製品を使用するのに必要な作業について説明します。

運用と管理

製品の運用、管理上必要な情報について説明します。

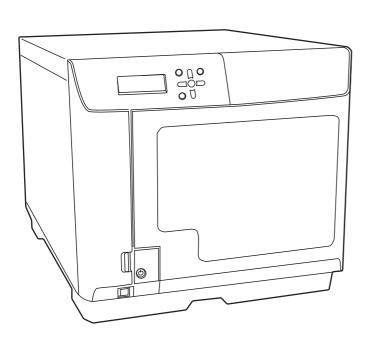
保守

バックアップ、初期化など、メンテナンス上必要な作業について説明します。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明します。

付録

各種サービス・サポート、製品仕様、本製品で使用できる消耗品について説明します。

本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

掲載画面

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows Vista の画面を使用しています。

マニュアル構成

本製品には、次の説明書が添付されています。

開梱と設置作業を行う方へ	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業について説明しています。はじめにお読みください。
ユーザーズガイド	ソフトウェアのインストール方法、製品の機能・操作方法、およびメンテナンスに関する情報など、ユーザーが必要な情報を詳しく説明しています。
運用者ガイド	本製品のセットアップ、運用および管理上必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種トラブルの解決方法について説明しています。

もくじ

付録........................91

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		この記号は、アース接続して使用することを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	次の温度と湿度の場所
水　平	10〜35℃ 20〜80%

- **テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。**
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- **静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。**
- **「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。**
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、書き込み・印刷・ディスクの搬送に悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約 10cm 以上離してください。また、本機の前面にはディスクカバーが開閉できるスペースが必要です。

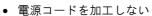
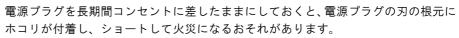
アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

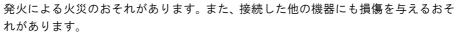
注意

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機器の振動が伝わるところなどには、設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光の当たる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。
感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。

電源に関するご注意

区分	内容	表示
警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電のおそれがあります。	
	指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 電源（AC100V）から直接電源を取ってください。	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると感電・火災のおそれがあります。 • 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。	
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	安全のため必ず接地して使用してください。 添付の電源コードは、アース線付きの 2 ピンタイプですので、アース線接続端子付きコンセントに接続するなどして確実に接地してください。アース線の接続 / 取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。	
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。	
注意	**長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。**	

使用上のご注意

	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。	
	イーサネットインターフェイスコネクターに電話回線を差し込まないでください。 電話回線または本製品を破損するおそれがあります。	
	開口部から内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	本製品とコンピューター（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクターの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクターには向きがあります。本製品側およびコンピューター（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクターを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱に梱包してください。	
	本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

<table>
<tr><td rowspan="4"> 注意</td><td>インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
• 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
• 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
• 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを分解したり、インクの補充・詰め替えを行わないでください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。</td><td></td></tr>
</table>

CD/DVD ディスクに関するご注意

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、CD/DVD ディスク内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

本製品の用途

本製品は業務用製品であり、一般家庭用製品ではありません。

本製品に起因する付属的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上でご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品の連続稼動について

24 時間以上の連続稼動により本製品に故障が生じた場合は、保証期間内であっても保証の対象にはなりませんので、ご注意ください。

また、本製品を 24 時間以上の連続稼動を前提として使用する場合は、エプソン販売にお問い合わせください。

オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかに、オープンソースソフトウェアを利用しています。本製品に利用されているオープンソースソフトウェアの一覧およびそれらのライセンス条件は、本製品に同梱の Discproducer Utility & Documents Disc に収録されている『オープンソースソフトウェアのライセンス契約全文』を参照してください。

準備

セットアップの流れ

ここでは、本製品（PP-100NE）のセットアップの手順を説明します。

注意	セットアップを始める前に、本製品に付いている保護テープや保護材をすべて取り外したことを確認してください。取り外し方法は、「開梱と設置作業を行う方へ」を参照してください。

1 . イーサネットケーブルの接続 (本書 12 ページ)

2 . 電源コードの接続 (本書 12 ページ)

3 . インクカートリッジの取り付け (本書 13 ページ)

4 . セキュリティーロックスイッチの設定 (本書 16 ページ)

5 . 発行モードの設定 (本書 17 ページ)

6 . 運用者の登録 (本書 24 ページ)

7 . ネットワークの設定 (本書 26 ページ)

8 . システム設定 (本書 31 ページ)

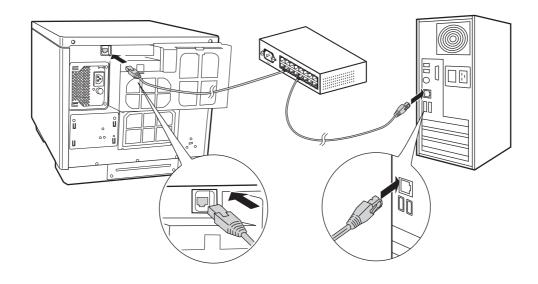
本製品のセットアップが終わったら、本製品を使用するために必要なソフトウェアをクライアントコンピューターにインストールします。インストール方法は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

参考

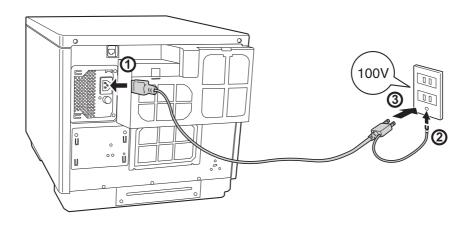
複数の本製品を同じ環境で使用する場合、1 台目のバックアップを行い、バックアップデータを 2 台目以降にリストアすると、1 台目と同じ設定にすることができるので、下記作業を行う必要がありません。バックアップとリストアの方法は、本書 61 ページ「データのバックアップとリストア」を参照してください。

- 「出力機器の設定」（ 本書 31 ページ ）
- 「通知メールの送信設定」（ 本書 34 ページ ）
- 「ユーザーの登録」（ 本書 50 ページ ）

イーサネットケーブルの接続

背面のイーサネットインターフェイスコネクターにイーサネットケーブルを接続します。

電源コードの接続

注意	• アース線の接続／取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。 • AC100V の電源以外は使用しないでください。

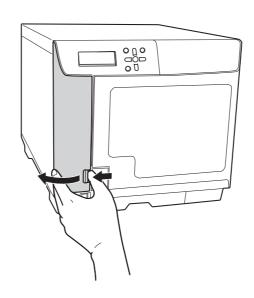
1. 電源コードを製品背面の AC インレットに接続します。（下図①）
2. アース線をアース線接続端子に接続します。（下図②）
3. 電源プラグをコンセントに接続します。（下図③）

注意	AC100V の電源以外は使用しないでください。

インクカートリッジの取り付け

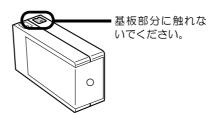
ここでは、初めてインクカートリッジを取り付けるときの手順を説明します。

日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する手順については、「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。

> **注意**
> - エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
> - 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
> - 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。
> - インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。
> - モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。

1 インクカートリッジカバー右下のつまみを押して開けます。

2 インクカートリッジを袋から取り出します。

注意

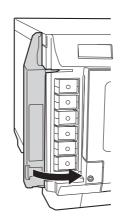
- 初めてインクカートリッジを取り付ける場合は、本製品に同梱のインクカートリッジ、または十分に残量のあるインクカートリッジを使用してください。
- 良好な印刷品質を得るために、装着直前に透明なプラスチック袋を開封してください。また開封後は、6ヶ月以内に使い切ってください。開封した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- プラスチック袋を開封する時には、インクカートリッジが落下しないように注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

- インクカートリッジは、個装箱に記載された期限までに使い切ってください。

3 6色すべてのインクカートリッジをインクカートリッジホルダーにカチッと音がするまで、静かに押し込みます。

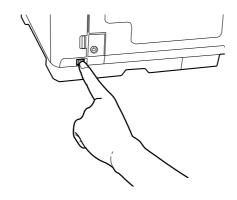
インクカートリッジのラベルの色と、インクカートリッジホルダーのラベルの色を確認し、同じ色の位置にインクカートリッジをセットしてください。
インクカートリッジの PUSH の部分を押し、まっすぐ確実に押し込みます。

注意

6色すべてのインクカートリッジをセットしてください。1色でもセットされていないとディスクの発行（書き込み / 印刷）ができません。

4 インクカートリッジカバーを閉めます。

5 電源ボタンを押し、電源をオンにします。

電源ランプが点滅し、インクの充てんが始まります。

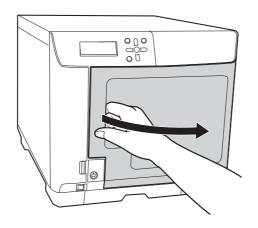
注意

- 初めて使用するときは、本製品内部の準備（インクの充てん）のために本製品が動作します。
- インクの充てん中（約5分）は、電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。これらの操作を行うと、インクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットしてください。
- インクカートリッジを取り付けても正常に印刷できない場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの方法は、「ユーザーズガイド」の「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- インクカートリッジを取り付けた後に本製品を移動・輸送するときは、インクカートリッジを取り付けたままの状態で移動・輸送してください。
- 交換時以外は、インクカートリッジを取り外さないでください。

参考

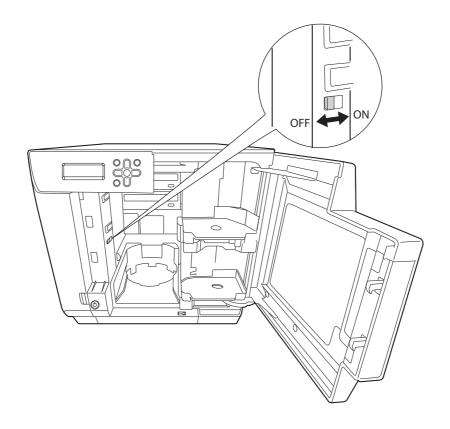
初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されるので、インクカートリッジの交換時期は通常より早くなります。

セキュリティーロックスイッチの設定

ディスクカバーを自動ロックするセキュリティーロックスイッチの設定を行います。工場出荷時の状態では、OFF に設定されています。

1 ディスクカバーを開けます。

2 セキュリティーロックスイッチを ON または OFF に設定します。

ON に設定した場合：　ディスクカバーを閉めるたびに自動的にロックされます。ロックの解除にはディスクカバーキーを使用します。

OFF に設定した場合：　ディスクカバーのロックは常に解除された状態になります。

発行モードの設定

本製品のディスク発行モードには、標準モード、外部排出モード、バッチ処理モードがあります。ディスクの発行枚数、用途に応じて、使用するモードを選択してください。選択したモードに合わせてスタッカーの取り付け、発行モードの設定を行います。

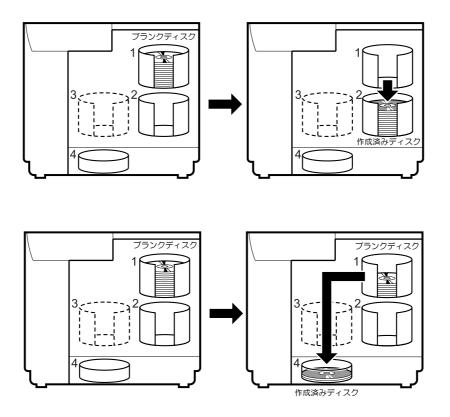
発行モードの種類

標準モード

スタッカー 1 がディスクの供給元となります。排出先は、ユーザーがスタッカー 2 またはスタッカー 4 から選択できます。

排出先にスタッカー 2 を選択すると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、最大 50 枚のディスクを発行できます。

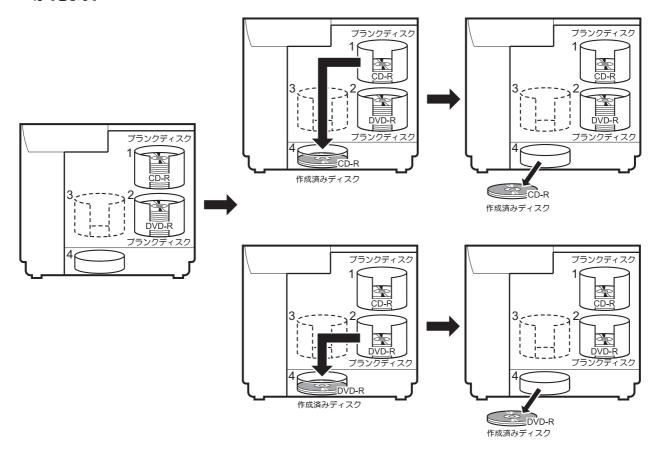
排出先にスタッカー 4 を選択すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。

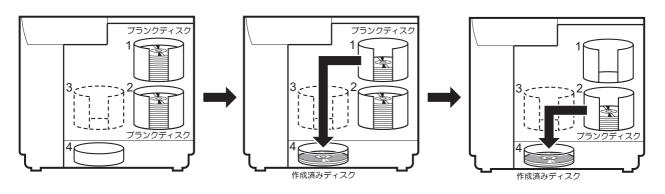
ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。

外部排出モード

排出先は、スタッカー 3 またはスタッカー 4 から選択できます。排出先をスタッカー 4 に設定すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。

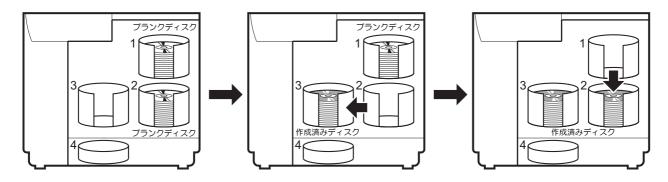
外部排出モードでは、用途に合わせて以下のような使い方ができます。

- スタッカー別にディスクの種類を分けてセットする

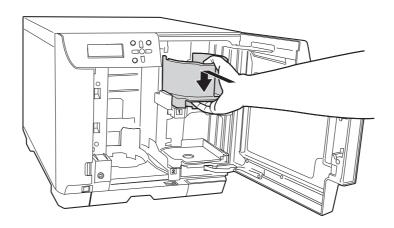
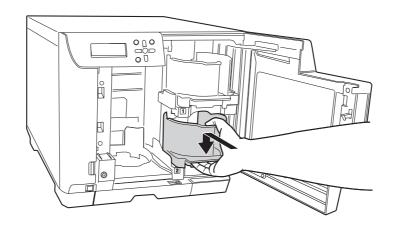
例えば、スタッカー 1 に CD-R をセットし、スタッカー 2 に DVD-R をセットして、ユーザーが必要に応じてスタッカーを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカーを選択するだけで必要なディスクを発行できます。

- 同じ種類のディスクを連続発行する

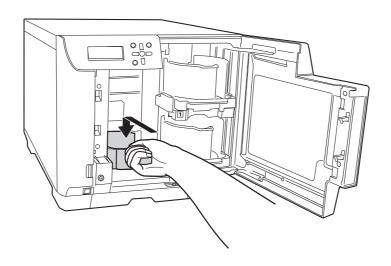
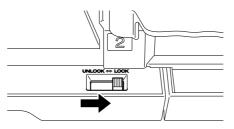
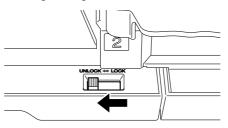
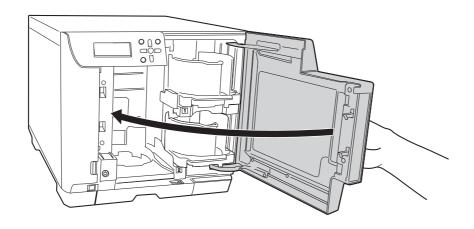
スタッカー 1 とスタッカー 2 に同じ種類のディスクをセットし、供給元スタッカーの設定を [オート] にすると、ディスクを補充することなく、作成済みディスクを取り出しながら 100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。

バッチ処理モード

スタッカー 1 とスタッカー 2 がディスクの供給元、スタッカー 2 とスタッカー 3 が排出先となります。

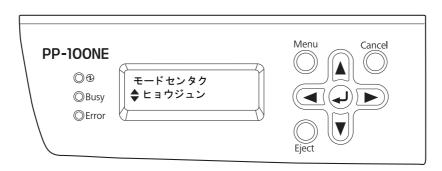
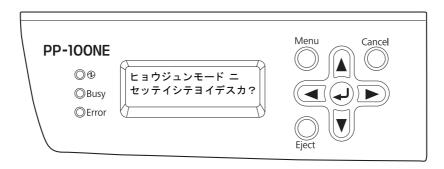
スタッカー 1 とスタッカー 2 にディスクを 50 枚ずつセットすると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、同じディスクを 100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。このモードで使用する場合は、スタッカー 3 を必ずセットしてください。

スタッカーの取り付け

発行モードが決まったら、以下の手順でモードに合ったスタッカーを取り付けます。

1 スタッカー 1 をくぼみに合わせて取り付けます。

2 スタッカー 2 をくぼみに合わせて取り付けます。

3 バッチ処理モード、または外部排出モードで排出先をスタッカー３ に設定する場合、スタッカー３の取っ手を持ち、くぼみに合わせて取り付けます。

注意

- スタッカー3を使用するときは、ロックレバーを［LOCK］にし、スタッカー4を引き出さないでください。

- 標準モード、外部排出モード（排出先をスタッカー4に設定するとき）では、スタッカー3は使用しません。ロックレバーを[UNLOCK]にしてください。

4 ディスクカバーを閉めます。

設定手順

スタッカーの取り付け後、以下の手順で発行モードの設定を行います。

1 液晶ディスプレイに表示されているモード選択画面で、▲ / ▼ボタンを操作して使用するモードを表示させ、↵ボタンを押します。

2 確認メッセージが表示されたら、↵ボタンを押します。

初期化動作が始まります。初期化には２～３分かかります。

注意

- 初期化中は、絶対に電源をオフにしないでください。
- 本製品は、発行モードの設定によって異なる動作をします。予期せぬ警告やエラーの発生を防ぐため、発行モードを設定 / 変更した場合は、正しいモードに設定されていることを確認してください。

初期化が終了すると、液晶ディスプレイに「ウンヨウシャヲ トウロクシテクダサイ」と表示されます。続けて、運用者の登録（本書 24 ページ参照）を行ってください。

運用者の登録

本製品の運用と管理を行う運用者を登録します。運用者の登録後、本製品を利用する他のユーザーを登録することができます。(ユーザーの登録方法は、本書 50 ページ「ユーザーの登録」参照)

注意	本製品の工場出荷時状態のネットワークの設定は以下の通りです。必要に応じ、利用環境に合わせて設定を変更してください。ネットワーク設定の変更方法は、本書 26 ページ「ネットワークの設定」を参照してください。 • IP アドレス:192.168.192.168 • サブネットマスク:255.255.255.0 • デフォルトゲートウェイ:設定なし

1 コンピューター上で Internet Explorer を起動し、本製品に設定した IP アドレス(http://xxx.xxx.xxx.xxx)をアドレスバーに入力します。

ここでは例として、http://192.168.192.168 と入力します。

参考	IP アドレスの設定は、本製品のパネル操作(トップメニュー→ネットワーク→セッテイカクニン)で確認できます。

2 ユーザー名、パスワード、確認用にもう一度パスワードを入力し、[保存] をクリックします。

注意	• ユーザー名は、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字で入力してください。 • パスワードは、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字または半角記号(「.」「-」「_」)で入力してください。 • パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。 • パスワードには、生年月日や社員番号など、容易に推測できるものを設定しないでください。 • パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。

参考

- 設定したユーザー名とパスワードは、EPSON Total Disc Net Administrator にログインするのに使用します。
- 氏名、メールアドレスは、必要に応じて入力してください。通知メールの送信を設定する場合は、メールアドレスの入力が必要です。通知メールの送信設定については、本書 34 ページ「通知メールの送信設定」を参照してください。
- 二人目以降の運用者の登録は、本書 50 ページ「ユーザーの登録」を参照してください。

3 [OK] をクリックします。

運用者の登録が終了すると、EPSON Total Disc Net Administrator に自動的にログイン状態になり、トップ画面（JOB 管理画面）が表示されます。

参考

[ユーザー管理] タブをクリックするとユーザー一覧が表示され、運用者が正しく登録されているか確認することができます。

- [編集] をクリックすると、運用者の氏名、メールアドレスを変更することができます。
- [削除] をクリックしても、ここでは運用者が一人しか登録されていないので、ユーザー情報を削除できません。運用者は、常に一人以上登録されている必要があります。

ネットワークの設定

本製品の工場出荷時状態のネットワークの設定は以下の通りです。利用環境に応じて、設定を変更してください。

- IP アドレス：192.168.192.168
- サブネットマスク：255.255.255.0
- デフォルトゲートウェイ：設定なし

ネットワークの設定には、次の 2 つの方法があります。

- パソコン上の操作で行う
- 本製品のパネル操作で行う

パソコン上の操作で行う

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [システム設定] 画面の [ネットワーク] タブをクリックします。

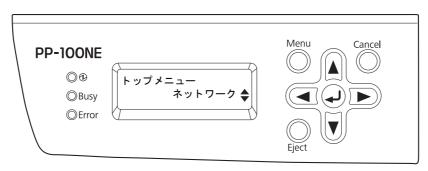
3 IP アドレス、DNS サーバーの設定方法、ホスト名・ドメイン名の設定方法を、それぞれ手動で入力するか、または [自動] に設定し、[保存] をクリックします。

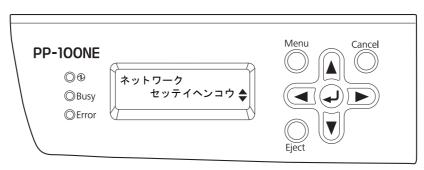
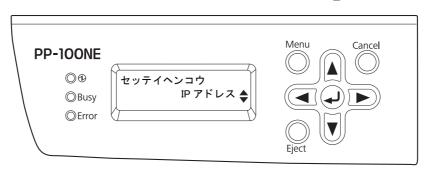
4 [OK] をクリックします。

本製品のパネル操作で行う

1 MENU ボタンを押します。

トップメニューが表示されます。

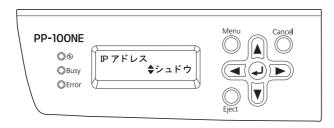
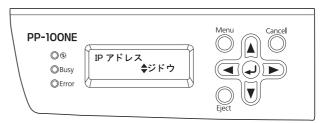
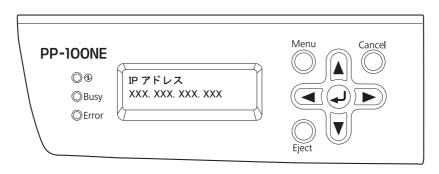
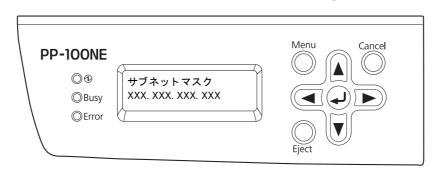
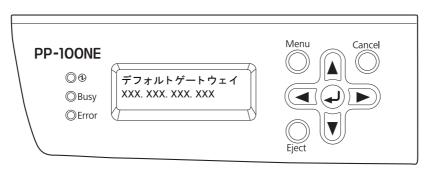
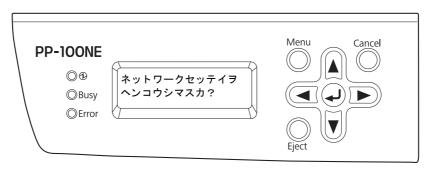
2 ▲ / ▼ボタンでネットワーク設定画面を表示させ、⏎ボタンを押します。

3 ▲ / ▼ボタンでネットワーク設定変更画面を表示させ、⏎ボタンを押します。

4 ▲ / ▼ボタンで IP アドレスの設定変更画面を表示させ、⏎ボタンを押します。

5 ▲ / ▼ボタンで設定方法を選択し、↵ボタンを押します。

［シュドウ］を選択した場合：設定を手動で行います。ステップ 6 に進んでください。
［ジドウ］を選択した場合： ネットワークの設定は DHCP により自動的に行われます。ステップ 9 に進んでください。

［シュドウ］を選択した場合

［ジドウ］を選択した場合

6 IP アドレスを▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで入力し、↵ボタンを押します。

7 サブネットマスクを▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで入力し、↵ボタンを押します。

8 デフォルトゲートウェイを▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで入力し、↵ボタンを押します。

9 設定変更の確認メッセージが表示されたら、↵ボタンを押します。

参考

- 必要に応じ、Jumbo Frame の設定を行ってください。(トップメニュー→ネットワーク→セッテイヘンコウ→ JUMBO FRAME) 工場出荷時の状態では、オフに設定されています。
- 液晶ディスプレイに「ジョブジュシンチュウ ジッコウデキマセン」と表示された場合は、JOB の処理が終わってから再度実行してください。

システム設定

本製品の使用目的、使用環境に合わせて、設定を行います。

出力機器の設定

使用するディスクの種類の選択、ドライブの設定、書き込みエラー時の設定を行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。
ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [システム設定] タブをクリックします。

3 各項目を設定し、[保存] をクリックします。

機器名： 接続している本製品の名称を設定できます。

発行モード

- モード： 設定した発行モードが表示されます。また、発行モードの変更も行えます。
- スタッカー１： 使用するディスクの種類を選択します。
- スタッカー２： 外部排出モードに設定した場合は、使用するディスクの種類を選択します。
- スタッカー３： 外部排出モードに設定した場合は、以下のどちらかを選択します。

項目	説明
排出先	作成済みディスクをスタッカー 3 に排出します。
使用しない	作成済みディスクをスタッカー 4 に排出します。

- 1JOB 完了ごとに停止する（バッチ処理モード設定時）

このチェックボックスにチェックすると、1JOB ごとに発行処理が停止します。作成済みディスクを取り出す（スタッカー２を操作する）と、次の JOB の発行処理が開始されます。

参考

- 標準モードを選択した場合、[スタッカー 2] は「排出先」と表示されます。
- バッチ処理モードを選択した場合、[スタッカー2] は、[スタッカー1] で選択したディスクの種類が表示されます。
- 発行モードを変更する場合は、本書 58 ページ「発行モードの変更」を参照してください。
- バッチ処理モードでスタッカー2 の取り出し / 取り付けを行うと、スタッカー2 に作成済みディスクが残っていてもスタッカー 2 を供給元として次の発行処理が開始されます。[1JOB 完了ごとに停止する] にチェックしておけば、1JOB ごとに作成済みディスクを取り出すことで、複数のユーザーで共有してお使いの場合でも、そうしたトラブルを防ぐことができます。

ドライブ設定

- 使用するドライブ： 使用するドライブを以下から選択します。

項目	説明
両方使用	ドライブ 1 とドライブ 2 の両方を使用し、ディスクを書き込みます。2 台のドライブを使用することにより効率的に処理できます。どちらかのドライブが何らかの原因で書き込みができなくなったときは、自動的に他方のドライブのみを使用します。
ドライブ 1 のみ使用	ドライブ 1 のみ使用します。
ドライブ 2 のみ使用	ドライブ 2 のみ使用します。

- 書き込みリトライ回数： ディスク書き込みの途中でエラーが発生した場合に書き込みを再実行する回数を、０～９回から選択します。

参考

- 書き込みリトライ回数を設定すると、書き込みの途中でエラーが発生した場合でも、JOB の処理が一時停止することなく再実行されます。エラーディスクは、排出先スタッカーに排出されます。
- 設定した書き込みリトライ回数の書き込みエラーが発生すると、そのドライブは自動的に使用が停止され、液晶ディスプレイに「ドライブテイシチュウ DRV1/2」と表示されます。停止されたドライブの使用を再開するには、[ドライブ設定] で設定してください。
- 書き込みエラーの原因と対処方法は、本書 75 ページ「ディスク書き込みのトラブル」を参照してください。

プリンター設定

- エラーが発生したディスクにエラーマークをつける

このチェックボックスにチェックすると、書き込み時にエラーが発生したディスクにエラーマークを印刷します。ディスクの発行後、書き込みが正常に行えなかったディスクを区別するのに役立ちます。

以下の原因で書き込みができなかった場合は、エラーマークは印刷されません。
- EPSON Total Disc Monitor で JOB をキャンセルしたとき
- エラーマークを印刷するために必要なインク残量がなかったとき
- フェイタルエラーのとき

通知設定

- JOB 終了時、または供給元すタッカーが空になった時にブザーを鳴らす：

このチェックボックスにチェックすると、JOB の終了、またはディスクの補充が必要になったことを本製品がブザーを鳴らして知らせます。
また、JOB の終了ごとに通知するか、すべての JOB が終了したときに通知するかのどちらかを選択します。

4 [OK] をクリックします。

通知メールの送信設定

ディスク発行に関するメール、インクの交換時期やトラブルの発生などを知らせるメールが運用者に送信されるように設定することができます。

注意

- 通知メールを受信した場合は、メールに記載された指示に従って必要な処置を行ってください。
- 通知メールを受信するには、メールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定方法は、本書 50 ページ「ユーザーの登録」、または本書 53 ページ「ユーザー情報の変更」を参照してください。
- 迷惑メール防止機能を使用している場合、[差出人メールアドレス]に設定したアドレスから送られてくる URL 付きメールを受信できるよう、設定を変更してください。

参考

通知メールの送信を設定（本書 36 ページ参照）後、送信設定を取り消したい場合は、[メール] 画面の [SMTP サーバー] を空欄にして保存してください。ほかのメール設定の入力値も自動的に未入力状態となり、設定が保存されます。

通知メールの種類

通知メールには以下のものがあります。

ディスク発行に関するメール

- 供給元スタッカーにディスクがなくなったことを通知するメール
- 排出先のスタッカーがフル（一杯）になったことを通知するメール
- 書き込み済みディスクが供給元スタッカーにセットされていることを通知するメール
- JOB での指定と異なるディスク種類が供給元スタッカーにセットされていることを通知するメール
- ディスクへの書き込みエラーを通知するメール
- 自動電源オフ機能による電源オフが開始されたことを通知するメール

インクに関するメール

- インクカートリッジの交換時期が近いことを通知するメール
- インクカートリッジの交換時期になったことを通知するメール
- インク吸収材の交換時期が近いことを通知するメール
- インク吸収材の交換時期になったことを通知するメール

ハードウェアに関するメール

- ディスクの搬送に失敗したことを通知するメール
- プリンタートレイ / ドライブの開閉に失敗したことを通知するメール
- オートローダー / プリンター / ドライブの内部エラーを通知するメール
- プリンターメンテナンスエラーを通知するメール

など

〈通知メールのサンプル〉

[PP-100N-xxxxxx] ブランクディスクエンド
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) メッセージ(M) ヘルプ(H)
返信 全員に返信 転送
差出人: PublisherN 0情報<xxxxx@xxx.xx.xx>;
日時: 2008年12月3日 19:35
宛先: EpsonAdmin1<xxxxx@xxx.xx.xx>;
件名: [PP-100N-xxxxxx] ブランクディスクエンド
スタッカにブランクディスクがないためJOBを一時停止しました。
以下の種類のブランクディスクを補充してください。
補充先：スタッカ1 ディスク種類：CD-R

設定手順

以下の手順で、通知メールの設定を行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [システム設定] 画面の [メール] タブをクリックします。

3 各項目を設定し、[保存] をクリックします。

メール設定

- 送信メールの言語：　通知メールに使用する言語を以下から選択します。
日本語/ドイツ語/英語/スペイン語/フランス語/イタリア語/オランダ語/ポルトガル語
- SMTP サーバー：　通知メールの送信に使用するSMTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名と、ポート番号を入力します。
- POP サーバー：　[メール認証] で「POP before SMTP」、または「APOP before SMTP」を選択した場合、アクセスする POP サーバーの IP アドレスまたはホスト名と、ポート番号を入力します。
- 差出人メールアドレス：　通知メールの差出人メールアドレスを入力します。
- 差出人名：　通知メールの差出人名を入力します。
- メール認証：　通知メールの認証方法を以下から選択します。
なし /POP before SMTP/APOP before SMTP/SMTP-AUTH(PLAIN)/SMTP-AUTH(LOGIN)/SMTP-AUTH (Digest-MD5)
- 認証アカウント：　メールサーバーの認証アカウントを入力します。
- 認証パスワード：　メールサーバーの認証パスワードを入力します。

メール送信設定

送信させたいメールのチェックボックスにチェックをつけます。

4　[OK] をクリックします。

日付 / 時刻の設定

本製品内蔵の時計の設定を行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [システム設定] 画面の [日付 / 時刻] タブをクリックします。

3 [手動設定] または [自動設定] を選択します。

[手動設定] を選択した場合： 日付を選択し、時刻を入力します。

[自動設定] を選択した場合： 下記のいずれかの NTP サーバーの設定方法を選択します。

- NTPサーバーを手動で設定する場合は、[手動] を選択し、[NTPサーバー] にNTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
- NTP サーバーを DHCP サーバーから設定する場合は、[自動] を選択します。

4 [タイムゾーン]を選択し、夏時間を採用する場合は、[夏時間]のチェックボックスにチェックをつけ、[保存] をクリックします。

5 [OK] をクリックします。

運用と管理

JOB の管理

ここでは、発行した JOB の確認、一時停止、再開、キャンセル、および JOB データの削除方法について説明します。

JOB 情報の確認

JOB の履歴や詳細情報の確認は、EPSON Total Disc Net Administrator にログイン後表示される [JOB 管理] 画面で行います。ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

JOB 一覧に、本製品に発行された、以下の状態の JOB がすべて表示されます。

- 発行待ち
- 発行処理中
- 完了
- 一時停止中
- 一時停止処理中
- キャンセル処理中
- 復帰待ち
- 復帰待ち処理中

注意　JOB の状態表示は自動的に更新されません。表示を更新するには、Internet Explorer の [表示] メニューの [最新の情報に更新] をクリックしてください。

参考
- 検索オプションを使用すると、指定した条件による検索結果の JOB 一覧が表示されます。
- 確認したい JOB の [詳細] をクリックすると、さらに詳細な JOB の情報が表示されます。

JOB の処理状況の確認

JOB の処理状況の確認は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 [発行待ち JOB] タブまたは [完了 JOB] タブをクリックします。

[発行待ち JOB] 画面、または [完了 JOB] 画面が表示されます。

[発行待ち JOB] 画面：「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「キャンセル処理中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB の一覧が表示されます。

[完了 JOB] 画面：「発行完了」、「キャンセル」状態の JOB の一覧（最近のものから 50 件まで）が表示されます。

JOB の一時停止

JOB の処理中に、ディスクカバーの操作など製品本体の操作を行う場合は、必ず JOB の処理を一時停止させてから行ってください。

JOB の一時停止は、以下の手順で行います。

注意	一時停止できるのは、「発行待ち」、「発行中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB だけです。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 処理を停止したい JOB を選択し、[一時停止] をクリックします。

JOB が一時停止すると、JOB の状態表示が「一時停止処理中」から「一時停止中」に変わります。

注意	・発行処理中のディスクがある場合、その処理を完了してから一時停止します。 ・JOB の一時停止中は、後続の JOB の処理も開始されません。

参考	一時停止した JOB を選択し、[キャンセル] をクリックすると、JOB を再開することなくキャンセルすることができます。

JOB の再開

一時停止した JOB の処理の再開は、以下の手順で行います。

注意	再開できるのは、「一時停止中」、「一時停止処理中」状態の JOB だけです。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 処理を再開したい JOB を選択し、▶［再開］をクリックします。

JOB が再開すると、JOB の状態表示が「一時停止中」から「発行中」または「発行待ち」に変わります。

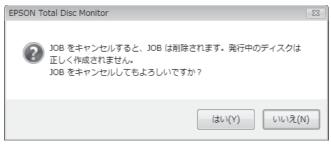
JOB のキャンセル

JOB の処理のキャンセルは、以下の手順で行います。

注意 キャンセルできるのは、「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB だけです。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。
起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 キャンセルしたい JOB を選択し、[キャンセル] をクリックします。

3 [はい] をクリックします。

JOB がキャンセルされると、JOB の表示が [発行待ち JOB] 画面から消えます。

注意 発行処理中のディスクがある場合、その処理は中断され、ディスクは排出先のスタッカーに排出されます。

JOB を優先して発行する

複数の JOB を発行後、特定の JOB の処理を優先させたいときは、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 優先させたい JOB を選択し、[JOB を優先して発行する] をクリックします。

選択した JOB が、発行中の JOB の次に処理されます。

参考	ノズルチェック、ギャップ調整、印刷位置補正の JOB よりも発行処理を優先させることはできません。

JOB の削除

本製品内のハードディスクの空き容量が少なくなったときなど、スプールデータや JOB の履歴の削除は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。
ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 ［JOB 削除 ］をクリックします。

3 検索オプションを使って、削除したい JOB を検索します。

4 削除するJOBのチェックボックスにチェックをつけ、[スプールデータを削除]または[スプールデータおよび JOB 履歴を削除] をクリックします。

5 削除の確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

ユーザーの管理

ユーザー情報の確認

登録済みのユーザー情報の確認は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [ユーザー管理] タブをクリックします。

[ユーザー管理] 画面が表示されます。

ユーザー一覧に、登録済みユーザーのユーザー名、氏名が表示されます。

参考

- [編集] をクリックすると、登録したユーザーの氏名、メールアドレス、権限を変更することができます。
- [削除] をクリックすると、登録したユーザー情報を削除することができます。

ユーザーの登録

二人目以降の運用者および作成者の登録は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 ［ユーザー管理］タブをクリックします。

3 ［ユーザー登録］をクリックします。

4 ユーザー名、パスワード、確認用にもう一度パスワードを入力し、[保存] をクリックします。

注意

- 運用者を追加する場合は、[運用者] にチェックを入れてください。
- ユーザー名は、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字で入力してください。
- パスワードは、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字または半角記号（「.」「-」「_」）で入力してください。
- パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。
- パスワードには、生年月日や社員番号など、容易に推測できるものを設定しないでください。
- パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。
- ユーザー情報は 100 件まで登録することができます。

参考

氏名、メールアドレスは必要に応じて、入力してください。通知メールの送信を設定する場合は、メールアドレスの入力が必要です。通知メールの送信設定については、本書 34 ページ「通知メールの送信設定」を参照してください。

5 登録の確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

[ユーザー管理] 画面のユーザー一覧が表示されます。
ユーザーが正しく登録されていることを確認してください。

注意

設定したユーザー名とパスワードは、ユーザーに連絡してください。ユーザーは、ログイン後、パスワードの変更を行います。

参考

- [編集] をクリックすると、登録したユーザーの氏名、メールアドレス、権限を変更することができます。
- [削除] をクリックすると、登録したユーザー情報を削除することができます。

ユーザー情報の変更

登録済みのユーザー情報の変更は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [ユーザー管理] タブをクリックします。

3 情報を変更するユーザーの [編集] をクリックします。

4 必要に応じて、ユーザーの氏名、メールアドレス、権限を変更し、[保存] をクリックします。

5 更新の確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

ユーザー情報の削除

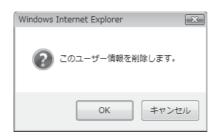
登録済みのユーザー情報の削除は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [ユーザー管理] タブをクリックします。

3 情報を削除するユーザーの [削除] をクリックします。

4 [OK] をクリックします。

[ユーザー管理] 画面のユーザー一覧が表示されます。
ユーザーが削除されていることを確認してください。

パスワードの変更

登録済みユーザーのパスワードの変更は、以下の手順で行います。

注意 パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [ユーザー管理] タブをクリックします。

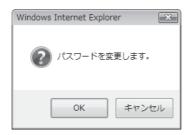
3 パスワードを変更するユーザーの [編集] をクリックします。

4 ［パスワード変更］をクリックします。

5 新しいパスワードを入力し、［保存］をクリックします。

注意

- パスワードは、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字または半角記号（「.」「-」「_」）で入力してください。
- パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。
- パスワードには、生年月日や社員番号など、容易に推測できるものを設定しないでください。

6 [OK] をクリックします。

発行モードの変更

ここでは、発行モードの変更方法を説明します。

注意	発行モードを変更すると、スプールデータは削除されます。

1 すべての JOB が完了していることを確認します。

確認方法は、本書 42 ページ「JOB の処理状況の確認」を参照してください。

2 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

3 [システム設定] タブをクリックします。

4 [モード] を使用する発行モードに変更し、[保存] をクリックします。

5 [OK] をクリックします。

6 発行モードに合わせてスタッカーを取り付けます。

本書 20 ページ「スタッカーの取り付け」を参照してください。

注意	本製品は、発行モードの設定によって異なる動作をします。予期せぬ警告やエラーの発生を防ぐため、発行モードを変更した場合は、正しい発行モードに設定されていることを確認してください。

保守

データのバックアップとリストア

ここでは、本製品の設定情報や JOB 履歴などのデータのバックアップ方法と、バックアップデータのリストア方法について説明します。

バックアップ

バックアップを行うと、以下のデータが保存されます。

- JOB 履歴
- ユーザー情報
- 出力機器の設定
- 通知メールの送信設定
- 日付 / 時刻の設定

バックアップは、以下の手順で行います。

注意

- スプールデータ（JOB データ）、ネットワークの設定情報は、バックアップファイルに保存されません。
- 作成済みのディスクと同じディスクを作成する（「ユーザーズガイド」の「便利な機能」参照）場合、本製品内蔵ハードディスクのスプールデータ（JOB データ）が必要になります。ハードディスクのトラブルによるスプールデータの消失に備えて、EPSON Total Disc Maker の [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] でデータファイル（tdd ファイル）と書き込みデータをコンピューターに保存しておくことをお勧めします。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [保守] 画面の [データ] タブをクリックします。

3 [バックアップ] をクリックします。

4 [OK] をクリックします。

5 バックアップファイルの保存先を指定して、保存します。

リストア

本書 61 ページ「バックアップ」で作成したバックアップファイルのリストアは、以下の手順で行います。

注意
- リストアを行うと、ネットワーク設定情報とメンテナンス情報以外の設定情報や JOB 履歴はリストアしたデータで上書きされます。
- 異なる発行モードのバックアップファイルをリストアすることはできません。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [保守] 画面の [データ] タブをクリックします。

3 [参照] をクリックしてバックアップファイルを指定し、[リストア] をクリックします。

4 [OK] をクリックします。

ビジーランプが点滅し、リストアが始まります。
ビジーランプが消灯すると、リストアは終了です。

工場出荷時状態への初期化

ここでは、本製品を工場出荷時の状態に戻す方法を説明します。

注意	• 工場出荷時状態への初期化作業は、運用者が行い、作業が完了するまで本体から離れないでください。 • 工場出荷時状態への初期化作業を行う前に、必要に応じてバックアップ（本書 61 ページ「バックアップ」参照）を行ってください。工場出荷時の状態に戻すと、ユーザー情報、システム設定など設定したすべての情報と、JOB 履歴がすべて消去されます。バックアップしたファイルは、初期化終了後、リストア（本書 63 ページ「リストア」参照）することができます。

工場出荷時状態へ初期化しても、本製品の使用状況のデータは削除されません。使用状況については、本書 67 ページ「メンテナンス情報の確認」を参照してください。

工場出荷時状態への初期化には、次の２つの方法があります。

- パソコン上の操作で行う
- 本製品のパネル操作で行う

パソコン上の操作で行う

1 すべての JOB が完了していることを確認します。

確認方法は、本書 42 ページ「JOB の処理状況の確認」を参照してください。

2 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

3 [保守] 画面の [データ] タブをクリックします。

4 ［出荷時状態に戻す］をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。

ビジーランプが点滅し、初期化が始まります。初期化には、２～３分かかります。

注意	初期化中は、絶対に電源をオフにしないでください。

初期化が終了すると、液晶ディスプレイにモード選択画面が表示されます。

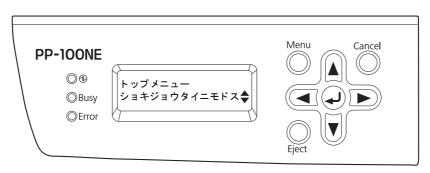
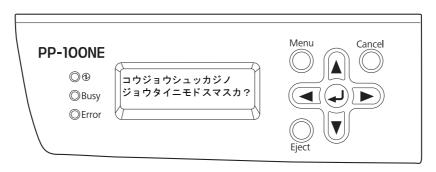
本製品のパネル操作で行う

1 すべての JOB が完了していることを確認します。

確認方法は、本書 42 ページ「JOB の処理状況の確認」を参照してください。

2 MENU ボタンを押します。

トップメニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ボタンを操作して [ショキジョウタイニモドス] を表示させ、ボタンを押します。

4 確認メッセージが表示されたら、ボタンを押します。

ビジーランプが点滅し、初期化が始まります。初期化には、２～３分かかります。

注意	初期化中は、絶対に電源をオフにしないでください。

参考	液晶ディスプレイに「ジョブジュシンチュウ ジッコウデキマセン」と表示された場合は、JOB の処理が終わってから再度実行してください。

初期化が終了すると、液晶ディスプレイにモード選択画面が表示されます。

メンテナンス情報の確認

ここでは、本製品の保守・サポート時に有用な情報の確認方法を説明します。

デバイス情報の確認

内蔵ドライブの使用状況とディスクの印刷枚数の確認は、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [保守] タブをクリックします。

[デバイス] 画面に、ドライブ 1/2 の使用状況とディスクの印刷枚数が表示されます。

参考 ドライブ 1/2 の使用状況とディスクの印刷枚数は、EPSON Total Disc Setup の [プロパティー] 画面の [メンテナンス情報] タブをクリックしても表示できます。

動作ログのダウンロード

本製品の操作、動作の履歴は、動作ログとして記録されており、稼動日 30 日分の動作ログファイルをダウンロードすることができます。本製品の保守・サポート時に使用します。

動作ログファイルのダウンロードは、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 [保守] 画面の [データ] タブをクリックします。

3 [ダウンロード] をクリックします。

4 動作ログファイルの保存先を指定して、保存します。

困ったときは

参考	EPSON Total Disc Monitor のヘルプ、弊社ホームページも併せてご参照ください。

エラーメッセージと対処法

本製品にトラブルが発生すると、エラーランプが点灯または点滅し、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。メッセージを確認して、正しい対処を行ってください。

（スピーカーアイコン）：注意音が鳴ります。

エラーメッセージ	対処方法	通知音
CMOS チェックサムエラー	同じエラーメッセージが何度も表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。また、本製品内蔵の時計が正しく動作していない場合があります。時刻の設定を確認し、必要に応じて正しい設定にしてください。（本書 38 ページ「日付 / 時刻の設定」参照）	
ST2 ノサクセイスミディスクヲトリダシマシタカ？	以下の手順に従ってください。 ①スタッカー 2 内の作成済みディスクを取り出します。 ②必要に応じてブランクディスクを補充します。 ③（↵）ボタンを押します。 注意：バッチ処理モードの場合、発行処理中にスタッカー 2 を取り出すと、スタッカー 2 を再度取り付けたときは常に供給元として認識されます。	
アーム　イドウエラー	アームが移動できません。 以下の手順に従ってください。 ①電源をオフにします。 ②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば、取り除きます。 ③電源をオンにします。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
インクカートリッジイジョウ (C/LC/LM/M/Y/K)	不正なインクカートリッジが取り付けられています。 表示されている色のカートリッジを交換してください。（「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」参照）	
インクカートリッジカバーガアイテイマス	インクカートリッジカバーを閉めてください。	
	本製品が動作中です。 インクカートリッジカバーを閉めてください。	（スピーカーアイコン）
インクカートリッジミソウチャク (C/LC/LM/M/Y/K)	表示されている色のインクカートリッジが取り付けられていない、または正しく取り付けられていません。 表示されている色のカートリッジを正しく取り付けてください。（「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」参照）	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
インクキュウシュウザイ コウカン	インク吸収材の交換時期です。 エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。 インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。	
インクヲコウカンシテクダサイ (C/LC/LM/M/Y/K)	カートリッジ内のインクが不足しています。 表示されている色のカートリッジを交換してください。（「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」参照）	
オートローダーナイブエラー	以下の手順に従ってください。 ①電源をオフにします。 ②ディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認します。 ③電源をオンにします。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
カキコミエラー	JOB の処理は一時停止されます。本書 75 ページ「ディスク書き込みのトラブル」を参照し、原因を取り除いてから、JOB を再開してください。（JOB の再開方法は、本書 44 ページ「JOB の再開」参照）	
カキコミデキナイディスクガ キョウキュウサレマシタ	JOB の処理は一時停止されます。以下の手順に従ってください。 ①ディスクカバーを開けます。 ②供給元スタッカー（スタッカー 1 またはスタッカー 2）から、書き込みできないディスク、または書き込み済みディスクを取り除きます。 ③書き込みのできるディスクをセットします。（「ユーザーズガイド」の「書き込みできるディスクの種類」参照） ④ディスクカバーを閉めます。 JOB の処理は自動的に再開されます。	
シバラクマッテカラ サイシコウシテクダサイ	ボタンまたは CANCEL ボタンを押してください。ディスクカバーのロック解除を短時間に頻繁に行わないでください。しばらくしてから、ロックを解除してください。	
シュルイノチガウディスクガ キョウキュウサレマシタ	JOB の処理は一時停止されます。以下の手順に従ってください。 ①ディスクカバーを開けます。 ②供給元スタッカー（スタッカー 1 またはスタッカー 2）から、使用するディスクの種類として設定したディスクと異なるディスクを取り除きます。 ③正しいディスクをセットします。（「ユーザーズガイド」の「ディスクのセット」参照） ④ディスクカバーを閉めます。 JOB の処理は自動的に再開されます。	
ジョウタイフセイエラー	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
スタッカー3ガ ソウチャクサレテイマス	**スタッカー3 を取り外し、ディスクカバーを閉めてください。**標準モード、外部排出モード（排出先をスタッカー4 に設定時）では、スタッカー3は使用しません。	
スタッカー3ガ ミソウチャクデス	**スタッカー3を取り付け、ディスクカバーを閉めてください。**バッチ処理モード、外部排出モード（排出先をスタッカー3に設定時）では、スタッカー3を使用します。	
スタッカー4ガ　アイテイマス	**スタッカー4を閉めてください。**	
スタッカー4ガ　フルデス	スタッカー4がフル（一杯）のため、初期化動作が行えません。 **スタッカー4からディスクを取り出してください。**	
スタッカー　ミソウチャク ST1/ST2/ST3	**表示されたスタッカーを取り付け、ディスクカバーを閉めてください。**（本書20ページ「スタッカーの取り付け」参照）	
スタッカーガ　フルデス ST2/ST3/ST4	排出先のスタッカーがフル（一杯）でディスクを排出できません。 **排出先スタッカー（スタッカー2、スタッカー3、またはスタッカー4）からディスクを取り出してください。**	
ディスクカバー カイジョウエラー	**ボタンまたは CANCEL ボタンを押し、再度ディスクカバーのロック解除操作を行ってください。**ディスクカバーは、液晶ディスプレイに「ディスクカバーヲアケラレマス」と表示されてから開けてください。ディスクカバーのロック解除方法は、「ユーザーズガイド」の「ディスクカバーのロックを解除する」を参照してください。	
ディスクカバーガ アイテイマス	**ディスクカバーを閉めてください。**	
	本製品が動作中です。 **ディスクカバーを閉めてください。** • JOB処理中（ビジーランプ点滅中）は、ディスクカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。 • アームの動作中は、安全のために絶対に手を入れないでください。 • アームの動作中は、スタッカーを操作しないでください。アームが破損するおそれがあります。	
ディスクトリオトシエラー	ディスクの搬送中に、アームがディスクを落としました。 **落ちたディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。**	
ディスクナシ ST1/ST2	**供給元スタッカー（スタッカー1またはスタッカー2）にディスクを補充してください。**（「ユーザーズガイド」の「ディスクのセット」参照）	
ディスクハンソウエラー DRV 1/2	ドライブへのディスクの搬送が正常に行われていません。 **以下の手順に従ってください。** **①ドライブトレイからディスクを取り除きます。** **②供給元スタッカー内のディスクをよくばらし、セットし直します。** **③ディスクカバーを閉めます。**	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
ディスクハンソウエラー PRN	プリンターへのディスクの搬送が正常に行われていません。 以下の手順に従ってください。 ①プリンタートレイからディスクを取り除きます。 ②供給元スタッカー内のディスクをよくばらし、セットし直します。 ③ディスクカバーを閉めます。	
ディスクピックエラー DRV 1/2	アームがドライブトレイのディスクをつかめません。 電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ディスクピックエラー PRN	アームがプリンタートレイのディスクをつかめません。 電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ディスクピックエラー ST1/2	アームがスタッカー内のディスクをつかめません。 表示されたスタッカー内のディスクをよくばらし、セットし直してください。	
ディスクリリースエラー	アームがディスクを放せません。 ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。本製品の電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。本製品の初期化動作中に、アームはディスクを放します。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ディスクヲ　ツミスギデス ST1/ST2/ST3	表示されているスタッカー内のディスクの高さがスタッカー内の赤線より下になるように、余分なディスクを取り除き、ディスクカバーを閉めてください。	
ドライブトレイ カイヘイエラー	－ドライブトレイが出てこない場合－ 電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、本書 84 ページ「ドライブトレイが出てこない」を参照してください。再度同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。 －ドライブトレイが閉まらない場合－ ディスクが残っていればディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ドライブナイブエラー DRV 1/2	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
ハンソウゴ ディスクケンシュツエラー	プリンターまたはドライブに搬送したディスクが検出できません。 **電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。**それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ヒ　ヒョウジュンインクデス ソノママツカイマスカ？	**そのままインクカートリッジを使用する場合は、ボタン（はい）を押してください。エプソン純正インクカートリッジに交換する場合は、CANCEL ボタン（いいえ）を押して、インクカートリッジを交換してください。** エプソン純正品以外のインクカートリッジの使用はお勧めしません。 • 純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。 • 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 • 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。 インクカートリッジの交換方法は、「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。	
ファン　セイギョエラー	**電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。** それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンタートレイ カイヘイエラー	－プリンタートレイが出てこない場合－ **電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでもプリンタートレイが出てこない場合は、本書 85 ページ「プリンタートレイが出てこない」を参照してください。**再度同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。 －プリンタートレイが閉まらない場合－ **ディスクが残っていればディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにします。**それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンターナイブエラー	**電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。**それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンターメンテナンスエラー	修理が必要です。 **エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。**	

トラブルと対処法

電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない	電源ボタンを少し長めに押してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してください。
	テーブルタップなどを使用していませんか？ 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
	コンセントから電源は取れますか？ 他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してください。
電源が切れない	処理中の JOB はありませんか？ JOB の処理中は電源をオフにできません。 すべての JOB の処理が完了すると、電源は自動的にオフになります。 電源ボタンを少し長め（3 秒以上）に押すと、すぐに電源のオフ処理が開始されます。JOB はキャンセルされます。
	電源をオンにしたばかりではありませんか？ 電源をオンにしてから、約 15 分間は電源をオフにできません。 液晶ディスプレイに「デンゲンオフチュウ　シバラクオマチクダサイ」と表示されてから 15 分以内に電源は自動的にオフになります。 電源ボタンを少し長め（3 秒以上）に押すと、すぐに電源のオフ処理が開始されます。
	電源ランプとエラーランプが点滅していませんか？ 電源ランプとエラーランプが点滅している場合は、電源ボタンを少し長め（3 秒以上）に押してください。それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。
電源をオンにすると、ガタガタと音がする	内部に異物（輸送用の青い保護テープなど）が入っていませんか？ 電源ボタンを押して電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認してください。
電源をオンにすると、「EPSON PP-100N」と表示したまま動作しない	修理が必要です。 エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
エラーランプが点滅 / 点灯する	エラーが発生しています。 本書 69 ページ「エラーメッセージと対処法」を参照してください。

ディスク書き込みのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
書き込みエラーが発生する	**ディスクにキズや汚れがありませんか？** キズや汚れがあるディスクは使用できません。別のディスクと交換してください。
	ディスクによってはデータ記録面の品質にばらつきがあることがあります。 別のディスクに交換して、再度お試しください。
	製品背面のファンのフィルターにホコリが付いていませんか？ フィルターを清掃してください。 フィルタの清掃方法は、「ユーザーズガイド」の「通風口のお手入れ」を参照してください。
ディスクに書き込めない / ディスクが読み込めない	**ディスクは正しく取り扱っていますか？** • ディスクは、ディスクの取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。 • 粘着性のあるシールをディスクに貼りつけないでください。データの記録、再生ができなくなる可能性があります。 • 本製品をホコリ、煙の多い場所で使用しないでください。ドライブ書き込み不良の原因となります。 ディスクの取り扱いについては、「ユーザーズガイド」の「ディスクの取り扱い」を参照してください。
	発行中にカバーを開けたり、衝撃を与えたりしていませんか？ ディスク発行中は、本製品に衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりする可能性があります。 また、発行中はカバーを開けないでください。ディスクの印刷 / 書き込み品質に影響を与えることがあります。カバーを開けるときは、EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止してから開けてください。JOB の一時停止方法は、本書 43 ページ「JOB の一時停止」を参照してください。
	ご使用のパソコンは、本製品の動作環境に対応していますか？ 本製品は、動作環境に対応したパソコンに接続し、使用してください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「インストールの前に」を参照してください。
	プリンタートレイが汚れていませんか？ プリンタートレイを清掃してください。 プリンタートレイの清掃方法は、本書 88 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。

参考

EPSON Total Disc Maker でのディスク発行時に［書き込み確認］で［コンペア］に設定すると、ディスクに正しくデータが書き込まれたかどうか確認できます。詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

レーベル印刷のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
• かすれる • スジや線が入る • ぼやける • 文字や線がガタガタになる • 色合いがおかしい • 印刷されない色がある • 印刷にムラがある • モザイクがかかったように印刷される • 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	**プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッドクリーニングを行ってください。 詳細は、以下を参照してください。 •「ユーザーズガイド」の「ノズルチェック」 •「ユーザーズガイド」の「ヘッドクリーニング」
	インクカートリッジは、推奨品（エプソン純正品）をお使いですか？ 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
	古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。インクカートリッジの使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。
	双方向印刷時のプリントヘッドのギャップにズレがありませんか？ 双方向印刷に設定すると、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「ギャップ調整」を参照してください。
	厚みの異なるディスクを使用していませんか？ ディスクは各製品によって、厚みが異なります。厚みの異なるディスクを使用すると、プリントヘッドのギャップがずれる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。複数枚のディスクを発行するときは、同じ製品種類のディスクを使用することをお勧めします。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「ギャップ調整」を参照してください。
	インクジェットプリンター用のディスクに印刷していますか？ 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。熱転写プリンター用ディスクには対応していません。また、印刷するディスクの品質により、印刷の品質が異なることがあります。EPSON 認定 CD/DVD のご使用をお勧めします。 詳細は、本書 98 ページ「EPSON 認定 CD/DVD」を参照してください。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
• かすれる • スジや線が入る • ぼやける • 文字や線がガタガタになる • 色合いがおかしい • 印刷されない色がある • 印刷にムラがある • モザイクがかかったように印刷される • 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	**ディスクに汚れはありませんか？** レーベル面に付いたホコリ、汚れなどは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「ディスクの取り扱い」を参照してください。
	印刷面を十分に乾かしていますか？ 印刷済みディスクのインクが乾くまでは、印刷面に他のディスクなどが接触しないようにしてください。接触部分に跡が残ることがあります。
	インク乾燥時間を短く設定していませんか？ インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定してください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「プリンタードライバーの設定」を参照してください。
	パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？ ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
ディスクの印刷領域に正しく印刷されない	印刷領域の内径と外径を、印刷するディスクの印刷領域に合わせて設定してください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「印刷可能領域」を参照してください。また、内径・外径の設定方法は、「ユーザーズガイド」の「印刷領域を変更する」を参照してください。
印刷位置がずれる	印刷位置がずれるときは、印刷位置補正をしてください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「印刷位置補正」を参照してください。
ディスクの記録面がインクで汚れる	**インク乾燥時間を短く設定していませんか？** インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定してください。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「プリンタードライバーの設定」を参照してください。
	プリンタートレイが汚れていませんか？ ディスクの記録面がインクで汚れるときは、プリンタートレイが汚れている場合があります。プリンタートレイを清掃してください。 プリンタートレイの清掃方法は、本書 88 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。
• 印刷後、レーベル面のインクが付着する / はがれる • ディスクが貼りつく	**印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？** 印刷推奨領域を超えて印刷すると、印刷後、レーベル面のインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼りつく場合があります。 詳細は、「ユーザーズガイド」の「印刷可能領域」を参照してください。

パスワードのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ユーザー名、パスワードが使用できない	**ユーザー名、またはパスワードの入力に誤りはありませんか？** 正しいユーザー名とパスワードを入力してください。大文字と小文字は区別されます。
パスワードを忘れた	他の運用者にパスワードの変更を依頼してください。

その他のトラブル

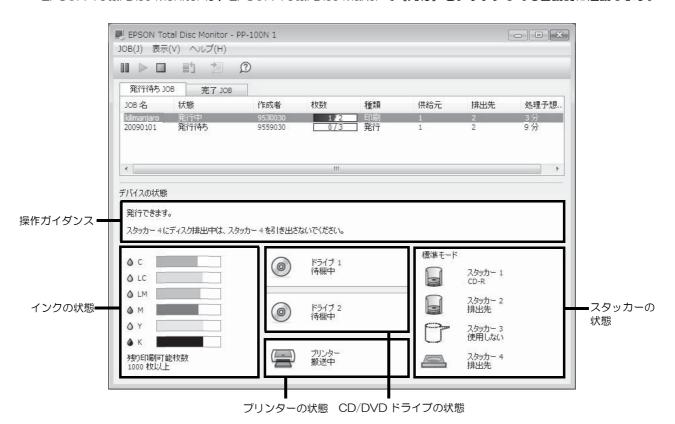
症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ソフトウェアがインストールできない	**HDD の空き容量は十分ですか？** HDD の空き容量が 10GB 以上確保されていないと、ソフトウェアはインストールできません。HDD の空き容量を確認し、少ない場合は空き容量を増やしてください。 また、ソフトウェアが正常に動作するために 、十分な HDD の空き容量が必要です。 ソフトウェアの動作条件は、「ユーザーズガイド」の「インストールの前に」を参照してください。
	「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）で Windows にログオンしていますか？ インストールするには、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。ユーザー権限でログオンするとインストールできません。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードを求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
EPSON Total Disc Net Administrator のログイン画面が表示されない	**本製品の電源がオフになっていませんか？** 本製品の電源をオンにしてください。
	ネットワークに正しく接続されていますか？ 本製品とクライアントコンピューターがネットワークに正しく接続、設定されていることを確認してください。
	正しいアドレスが入力されていますか？ Internet Explorer のアドレスバーに入力した本製品の IP アドレス、ホスト名、または FQDN が正しいことを確認してください。
ドライブが使用できない	**ドライブの使用が停止されていませんか？** 設定した書き込みリトライ回数の書き込みエラーが発生すると、そのドライブは自動的に使用が停止され、液晶ディスプレイに「ドライブテイシチュウ DRV1/2」と表示されます。ドライブの使用の再開方法は、本書 31 ページ「出力機器の設定」を参照してください。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	本製品にエラーが発生していませんか？ エラーが発生している場合は、解除してください。
	インク残量は十分ありますか？ 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。
連続して印刷をしている途中に印刷速度が遅くなった	長時間印刷を続けると、ディスクの搬送や印刷が一時的に停止することがあります。これは、製品のオーバーヒートや損傷を防ぐために印刷スピードが抑えられているためです。 この場合、印刷を続けることは可能ですが、製品の動作を停止させ、電源を入れたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源オフの状態では、約 3 時間で通常の状態に復帰します。）
ディスクを発行できない	本書 82 ページ「ディスクが発行できない」を参照してください。

EPSON Total Disc Monitorで確認する

EPSON Total Disc Monitor でも、本製品（PP-100NE）の状態とエラーの対処方法を確認できます。

EPSON Total Disc Monitor の 起動方法は、「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor の 起動」を参照してください。

EPSON Total Disc Monitor は、EPSON Total Disc Maker で［発行］をクリックしても自動的に起動します。

操作ガイダンス	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。 表示される対処方法を参考にし、本製品を確認してください。
インクの状態	インク残量が表示されます。 [!] が表示されたときは、インク残量が少なくなっています。新しいインクカートリッジを用意してください。 [×] が表示されたときは、インク交換時期です。新しいインクと交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。 印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。印刷データや印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。1000 枚までは「1000 枚以上」と表示され、1000 枚未満になると 10 枚単位で表示されます。
CD/DVD ドライブの状態	CD/DVD ドライブの状態が表示されます。 ドライブのアイコンに [×] が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のドライブを確認してください。
プリンターの状態	プリンターの状態が表示されます。 プリンターのアイコンに [×] が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のプリンターを確認してください。

スタッカーの 状態	スタッカーの状態が表示されます。 が表示されたときは、供給元スタッカー内のディスクが少なくなっているか、排出先スタッカーのディスクがフル（一杯）に近づいています。 供給元スタッカーのディスクが少なくなっている場合は、新しいディスクを用意してください。 排出先スタッカーのディスクがフル（一杯）に近づいている場合は、次の JOB を発行する前にディスクを取り出しておくことをお勧めします。 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、スタッカーおよびディスクを確認してください。

ディスクが発行できない

EPSON Total Disc Maker の発行ビューで [発行] をクリックしてもディスクが発行されない、または本製品が動作しない場合は、以下のチェックをしてください。

チェック 1: EPSON Total Disc Monitor をチェック

EPSON Total Disc Monitor にエラーメッセージが表示されていませんか？

EPSON Total Disc Monitor で、接続されている本製品の状態を確認し、エラーが発生している場合は対処してください。

EPSON Total Disc Monitor の詳細は、以下を参照してください。

- 「ユーザーズガイド」の「EPSON Total Disc Monitor」
- EPSON Total Disc Monitor のヘルプ

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

チェック 2: 本製品をチェック

電源ランプは点灯していますか？

電源ランプが点灯していない場合は、本製品の電源がオフになっています。

本書 74 ページ「電源 / 操作パネルのトラブル」を参照し、電源をオンにしてください。

エラーランプが点滅 / 点灯していませんか？

エラーランプが点滅 / 点灯している場合は、本製品に何らかのエラーが発生しています。

エラー内容の確認、対処方法は、本書 80 ページ「EPSON Total Disc Monitor で確認する」を参照してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

チェック 3: 本製品とパソコンの接続をチェック

イーサネットケーブルが外れていませんか？

イーサネットケーブルが接続されているかを確認してください。また、イーサネットケーブルが断線していないか、折れ曲がっていないか確認してください。

イーサネットケーブルがパソコンや本製品の仕様に対応していますか？

ご使用のイーサネットケーブルが下記仕様のいずれかに対応しているかを確認してください。

- 100Base-TX
- 1000Base-T

リンク速度、Jumbo Frame は正しく設定されていますか？

リンク速度、または Jumbo Frame を設定している場合は、本製品の設定とクライアントコンピューターの設定が合っているか確認してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

チェック 4: プリンタードライバーの設定をチェック

プリンタードライバーは、インストールされていますか？

1 ［コントロールパネル］を開きます。

2 ［デバイスとプリンターの表示］（または［プリンター］/［プリンターと FAX］）を開きます。

3 ［プリンター］（または［プリンターと FAX］）に本製品のアイコン（EPSON PP-100NPRN）があることを確認します。

アイコンがない場合は、プリンタードライバーがインストールされていません。「ユーザーズガイド」の「インストール」を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

プリントマネージャーのステータスが一時停止になっていませんか？

本製品のアイコン（EPSON PP-100NPRN）に［一時停止］と表示されている場合は、アイコンを右クリックし、［印刷の再開］をクリックしてください。

上記をすべて確認しても解決しないときは、ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール方法は、「ユーザーズガイド」の「ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。

ソフトウェアのインストール方法は、「ユーザーズガイド」の「インストール」を参照してください。

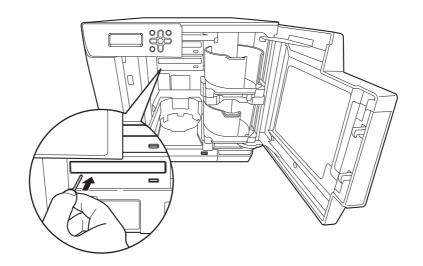
それでもトラブルが解決しないときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

ディスクが出てこない

ドライブトレイまたはプリンタートレイが出てこないためにディスクが排出されない場合は、以下の操作を行ってください。

ドライブトレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

1. 電源ボタンを押し、電源をオフにします。
2. 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
3. ディスクの回転が止まるまで約 1 分間待ち、ディスクカバーを開けます。
4. ドライブのイジェクト穴に硬いピンを差し込んでトレイを開けます。

注意 イジェクト穴にピンを差し込むときは、必ず本製品の電源をオフにしてください。

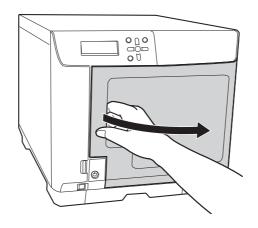
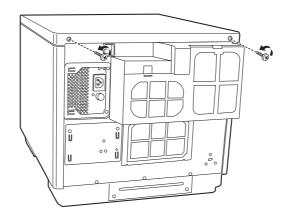
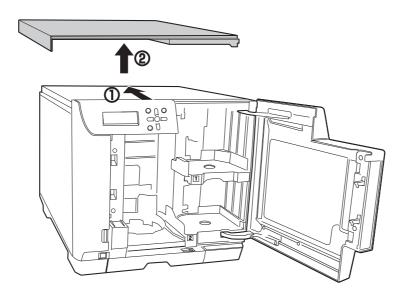
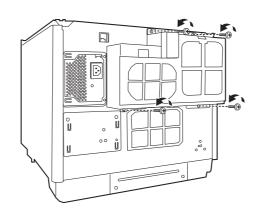
5. ディスクを取り出し、ドライブトレイを軽く押して閉じます。

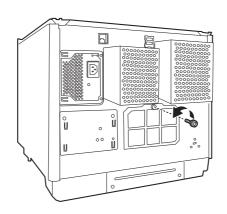
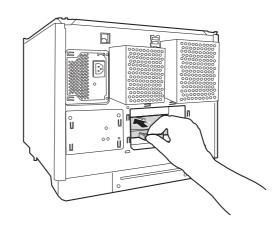
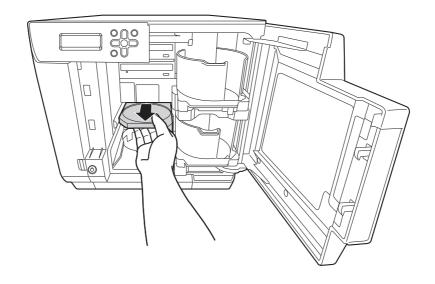
注意 ドライブトレイを開けたまま本製品の電源をオンにすると、本製品が破損するおそれがあります。ドライブトレイは必ず閉じてください。

6. ディスクカバーを閉めます。
7. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

プリンタートレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもプリンタートレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

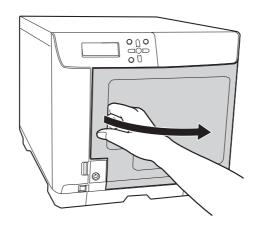
1. 電源ボタンを押し、電源をオフにします。
2. 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
3. ディスクカバーを開けます。

4. 天板を固定している製品背面の２個のネジを外します。

5 天板を少し後方へずらして取り外します。

6 製品背面の 4 個のネジを外して、通風口カバーを取り外します。

7 ネジを外して、背面プリンターカバーを外します。

ディスクが取り出せる場合は、ディスクを取り出し、背面プリンターカバーを取り付けてください。取り出せない場合は、次の手順に進んでください。

8 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。

9 プリンタートレイを引き出します。

10 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉めます。
プリンタートレイは、電源をオンにすると自動で閉じます。

11 背面プリンターカバー、通風口カバー、天板を取り付けます。

12 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

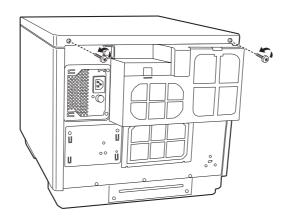
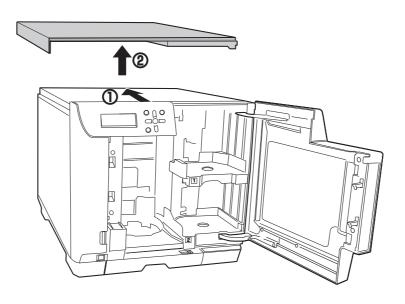
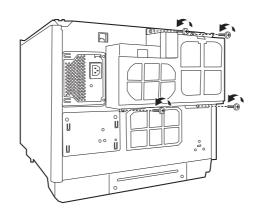
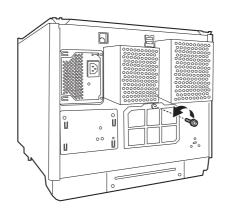
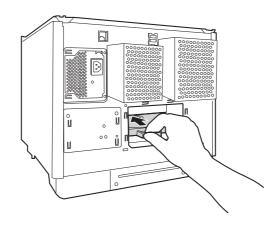
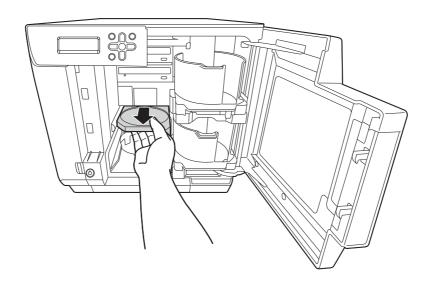
ディスクの記録面がインクで汚れる

ディスクの記録面がインクで汚れる場合は、プリンタートレイが汚れている可能性があります。以下の手順で、プリンタートレイのお手入れをしてください。

1 電源ボタンを押し、電源をオフにします。

2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 ディスクカバーを開けます。

4 天板を固定している製品背面の 2 個のネジを外します。

5 天板を少し後方へずらして取り外します。

6 製品背面の 4 個のネジを外して、通風口カバーを取り外します。

7 ネジを外して、背面プリンターカバーを外します。

8 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。

9 プリンタートレイを引き出します。

10 柔らかい布を使用し、プリンタートレイの汚れを拭き取ります。

11 ディスクカバーを閉めます。

プリンタートレイは、電源をオンにすると自動で閉じます。

12 背面プリンターカバー、通風口カバー、天板を取り付けます。

13 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダー契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp/

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナー、デジタルカメラ、プリンターそしてパソコン。分厚い解説本を見た途端、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ	http://www.epson.jp/school/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書 69 ページ「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※ 改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
受付時間	午前 9：00 ～午後 5：30 月曜日～金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンター、またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理の都度発生する修理代･部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理をいたします。 • 修理の都度発生する修理代･部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料＋部品代を修理完了後、その都度お支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代を修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
引取修理サービス （ドア to ドアサービス）		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （引取料金のみ）	有償 （引取料金 + 修理代）

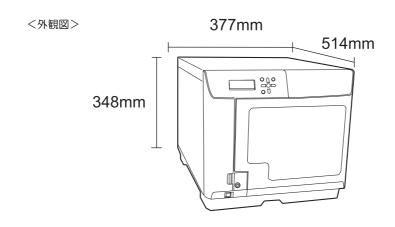
製品仕様

基本仕様

外形・質量

項目	内容
外形寸法	377mm（幅）x 514mm（奥行き）x 348mm（高さ）
質量	約 26kg（スタッカー、インクカートリッジ含む。電源コード、ディスクは含まない。）

参考	本製品は、メッキ鋼板を使用しているため端面にサビが発生することがありますが、本体の機能を損なうものではありません。

<外観図>

全体仕様

項目			内容
JOB 処理能力	書き込みと印刷	CD	30 枚 /H 条件：EPSON 認定 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、書き込みデータの容量 600MB、速い / 双方向印刷のとき
		DVD	17 枚 /H 条件：EPSON 認定 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、書き込みデータの容量 3.8GB、速い / 双方向印刷のとき
	印刷のみ	きれい / 速い：[2]	59 枚 /H 条件：双方向印刷のとき
		きれい / 速い：[1]	42 枚 /H 条件：双方向印刷のとき

参考
- 上記処理能力には、ネットワーク経由の JOB 転送時間は含まれません。
- 動作環境や使用するディスクにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。

印刷仕様

項目		内容	
印刷方式		オンデマンドインクジェット方式	
ヘッド	ノズル数	ブラック	：180 ノズル
		シアン	：180 ノズル
		マゼンタ	：180 ノズル
		イエロー	：180 ノズル
		ライトシアン	：180 ノズル
		ライトマゼンタ	：180 ノズル
印刷解像度		印刷モード設定（きれい / 速い）	[1]：1,440 x 1,440dpi [2]：1,440 x 720dpi
印刷方向		双方向印刷、単方向印刷	

dpi：25.4mm あたりのドット数（dots per inch）

インクカートリッジ

項目		内容	
形態		各色別体型インクカートリッジ	
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ	
推奨使用期限		個装箱に記載されている期限。開封から 6ヶ月以内	
保存温度	個装保存時	-20 ℃～ 40 ℃	40 ℃の場合は 1ヶ月以内
	本体装着時	-20 ℃～ 50 ℃	50 ℃の場合は 1ヶ月以内
	個装輸送時	-20 ℃～ 60 ℃	60 ℃の場合は 5 日間以内
寸法		42.0mm（幅） x 83.0mm（奥行き） x 26.4mm（高さ）	
インク		染料インク	

ドライブ仕様

項目	内容	
搭載数	2 台	
ローディング方式	トレイ式	
書き込み速度	CD-R	40 倍 /32 倍 /24 倍 /16 倍 /10 倍 /4 倍
	DVD-R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍 /2 倍
	DVD+R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍 /2 倍
	DVD-R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍 /2 倍
	DVD+R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍 /2 倍

注意

- 本製品のドライブで作成した CD/DVD ディスクは、ドライブやプレーヤーとの相性により認識、再生、読み込みされないことがあります。
- ディスクの読み込み中や書き込み中に、振動や衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりするおそれがあります。
- CD/DVD ドライブにマイナスドライバーやクリップなどの異物は挿入しないでください。故障の原因になります。

参考

- 動作環境や使用するディスクにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。(記録品質確保のため)
- DVD-R または DVD-R DL を使用する場合、書き込み速度を 2.4 倍に設定しても、実際には 2 倍速で書き込みが行われます。
- DVD+R または DVD+R DL を使用する場合、書き込み速度を 2.0 倍に設定しても、実際には 2.4 倍速で書き込みが行われます。

電気関係

項目		内容
定格電圧		AC100V
定格周波数		50Hz ～ 60Hz
定格電流		1.5A
消費電力	動作時平均	約 86W
	待機時平均	約 55W
適合規格、規制		VCCI Class A 高調波電流規格 JIS C61000-3-2
電源コード		AC ケーブル（同梱）

環境条件

項目		内容	
温度 / 湿度	動作時	10 ℃～ 35 ℃	40 ℃の場合：1ヶ月以内 60 ℃の場合：120 時間以内
	保存時	-20 ℃～ 40 ℃	
	輸送時	-20 ℃～ 60 ℃	
	動作時	20%～ 80%RH	結露のないこと
	保存時	5%～ 85%RH	結露のないこと
	輸送時	5%～ 85%RH	結露のないこと
	動作保証領域	以下の条件による 27 度 55% 湿度（%） 温度（℃）	

インターフェイス

項目	内容	
イーサネット	1 個	• 100Base-TX • 1000Base-T

消耗品

本製品で使用可能な消耗品の紹介をします。以下の記載内容は 2014 年 8 月現在のものです。

EPSON 認定 CD/DVD

ディスクの品質が印刷 / 書き込みの品質に影響することがあります。EPSON 認定 CD/DVD のご使用をお勧めします。本製品の EPSON 認定 CD/DVD は、以下の通りです。詳細は下記 URL にて確認してください。

< http://www.epson.jp/disc/ >

- CD-R：CDR80WS100（太陽誘電株式会社）
- DVD-R：DVR47WS100（太陽誘電株式会社）

注意

上記 EPSON 認定ディスクをご使用の場合でも、ディスク個体の品質によって書き込みエラーが発生することがあります。

参考

ディスクの取り扱い方法や注意事項については、「ユーザーズガイド」およびディスクの取扱説明書をご覧ください。

インクカートリッジ

インクカートリッジは 6 色あります。本製品で使用可能なインクカートリッジは以下の通りです。

PP-100 シリーズ専用インクは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にて確認してください。< http://www.epson.jp/disc/ >

色	製品名	コード
シアン	PJIC1 (C)	C13S020447
ライトシアン	PJIC2 (LC)	C13S020448
ライトマゼンタ	PJIC3 (LM)	C13S020449
マゼンタ	PJIC4 (M)	C13S020450
イエロー	PJIC5 (Y)	C13S020451
ブラック	PJIC6 (K)	C13S020452

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。

回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。

最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。

< http://www.epson.jp/ >

表記

本書では、以下の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。
Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制　－注意－

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正･変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。　＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8099

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8584へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　**http://myepson.jp/**　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/support）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

2014 年 8 月発行
Printed in China